

# いいやまの



このコーナーは市内の「今、ここが見どころ!!」を紹介するコーナーです。新幹線で訪れた観光客や帰省されたご親類の方々にお伝えいただくのはもちろん、市民の皆さんにも、もう一度飯山の素晴らしいところに気づいていただく情報をお伝えしていきます。

第17回

## 地域の風習を大切に守り続ける 夏祭り・秋祭り (今年も紹介)

市内各地で8月下旬から9月下旬にかけて行われるお祭り。五穀豊穡、無病息災を祈念して行われるもの、地区住民が一堂に会する交流会など地区によってその形はさまざまですが、地域の風習を大切に継承し、そこに住む人々の気持ちをつなげる「夏祭り」、「秋祭り」は、この地域のひとつの魅力となっています。



◀区内の五穀豊穡・災厄払拭・区民の健康維持などを願う神事【飯山地区・上倉区】

信国豊濃神社秋 ▶  
季例大祭では獅子舞のほか屋台を曳いて廻る。【秋津地区・上組区、中山根区、伍位野区】



◀神子の衣装をまとい、扇と鈴を用いた舞姫が天満社に舞を奉納。【木島地区・天神堂区】

昭和48年に飯 ▶  
山市無形民俗文化財に指定された薩摩踊りは、区民が総出で踊る。【常盤地区・小沼区】



◀山田神社では4つの区が一堂に会し、薙刀や獅子舞、太鼓の奉納が行われる。【太田地区・瀬木区、蕨野区、曾根区、三郷区】

詳細は 各地区公民館 (電話番号は22歳 生涯学習だより 右下に掲載) にお問い合わせください。

## わが家の人気者



太田地区  
3歳5か月  
No.365

かのえしよのすけ  
庚松之介くん

プールで水遊びをしたり、部屋の中では、ごっこ遊びをしています。おじいちゃんの手で採れたきゅうりが大好きで、よく食べています。自分のことを見てほしいといつた甘えんぼうなところがある松之介くんには、飯山ならではの自然を楽しんで、いろいろなことを体験してほしいと願っています。そんな松之介くんはわが家の人気者です。  
(敏久さん、博子さんの長男)

このコーナーに出でませんか?

「わが家の人気者」に登場していただける2〜3歳くらいのお子さんとお母さんまたはお父さんを募集しています。市役所庶務課秘書広報係までご連絡を! (☎027-311-1000)

## 美術館情報

### 駒村久彌ギャラリートークのご案内



市内神明町在住の画家・駒村久彌さんの70年に及ぶ画業を紹介する企画展初日、画家本人によるギャラリートークを開催します。お気軽にご参加ください。

『村の小さな発電所』1976年  
駒村久彌展 (9/3-10/30) 展示作品から

日時: 9月3日 (土) 午後2時から (約30分)

場所: 美術館ロビー

※参加料はかかりませんが、入館料(大人300円)が必要になります。

【開館】 9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)

【休館日】 毎週月曜日

【入館料】 一般300円、市内の小中学生は無料

【問合せ先】 飯山市美術館 ☎62-1501

▼今年には瑞穂地区小菅で3年に1度の柱松柴燈神事が行われました。大勢の観衆が詰めかけ、中には私と同じようにカメラを構えシャッターチャンスを見逃すまいとする方もたくさんいらっしゃいました。一同が固唾を呑んで見守る中、先に火がついたのは「下」。五穀豊穡と占われました。▼隣の「いいやまの旬」コーナーでは、各地区の夏祭り・秋祭りを昨年に引き続き取り上げさせていただきました。▼受け継いできた文化や風習を大切に、地区が結束するお祭り。開催時期や、ゆえんなどはさまざまですが、地区ごとの魅力あふれるお祭りを皆さんもぜひお楽しみください。  
高橋

## 編集後記